

乗用車ほど稼働率の悪い耐久消費財はない

住宅、冷蔵庫、乗用車、スマホ 1日の使用している時間は

ChatGPT:

おっしゃるとおり、「乗用車ほど稼働率の悪い耐久消費財はない」というのはよく言われることで、統計や実態から見てもかなりの的を射た指摘です。以下に、住宅・冷蔵庫・乗用車・スマホの1日あたりの平均稼働(使用)時間を示します。

✓ 1日あたりの使用時間(目安)

耐久消費財	使用時間	備考
住宅	約 24 時間	常に居住空間として機能(誰かしらが滞在 or 空調・冷蔵庫など稼働)
冷蔵庫	24 時間	食品保存のため常時稼働(コンプレッサーは断続的だが電源 ON)
スマホ	約 3~5 時間(平均)	総務省調査では約 4 時間、Z 世代は 6 時間超も
乗用車	約 1 時間未満(平均)	国交省のデータでは、平均稼働時間は 1 日約 50 分以下

✓ 補足:乗用車の稼働率

- 1 日は 24 時間 = 1,440 分
- 乗用車の実稼働時間は 1 日平均約 50 分程度
→ 稼働率: 約 3.5%

つまり、96%以上の時間、車は動いていないということになります。しかも購入価格・保険・税金・駐車場代などを含めると、コストに対して最も非効率な消費財の一つです。

✓ 結論・考察

- 冷蔵庫や住宅は常に使われているのに対し、乗用車は高価なのにほとんど使われない。
- だからこそ、**カーシェアや自動運転による稼働率向上(モビリティサービス化)**が注目されています。